

IN MY CITY ～わたしたちの市の様子～

3年社会・道徳・国語・国際理解 6月～7月 30Q (10時間)
 附属新潟小学校 教諭 八幡 昌樹

1 目指す姿

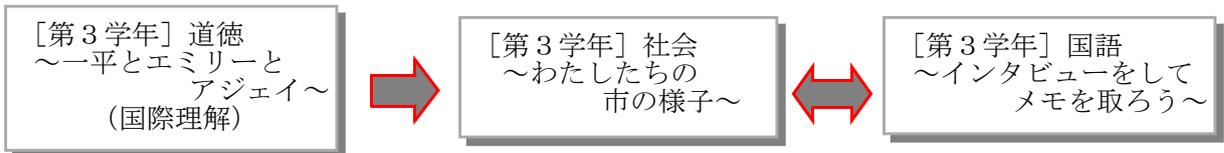
新潟市中心部にある外国語の表記を調査し、外国とのかかわりを視点に新潟市の取組の意味を考
 える子ども

新潟市中心部にある外国語の表記についてインタビュー調査をすることで、「新潟市は、外国語
 が書かれた地図や案内を作って、外国の人にとってどこへ行けばいいか分かりやすくしたり、ど
 の人にとっても場所の名前が分かるようにしたりしている。新潟市が外国語で書かれたものを作
 ることは、外国の人のためだけでなく、いろいろな人の役に立つ」などと考える姿。

2 育む資質・能力

	①個別の知識や技能	②ツール活用能力	③見方や考え方	④態 度
社 会	○外国語の表記につ いて理解する ○観察、調査を通し て情報を集める	○調査して集めた情 報を総合して考え る ・ハウスチャート	○新潟市の取組につ いて、比較・関連 付け、総合して考 える ○人々の生活と関連 付けて考える	○地域社会に対する 誇りと愛情をもつ
国 語	○質問したり感想を 述べたりする ○話のまとまりに気 をつけて、話の要 点をメモに取りな がら聞き取る		○相手の意図をとら えつつ、自分の考 えと比べながら聞 く	
道 徳	○他国の人々や文化 に親しみ、関心を もつ			○道徳的価値のよさ を実感を伴って理 解し、正しいこと をしようとする
国 際 理 解	○外国人とコミュニ ケーションを図る			○異なる文化をもつ た人々と共に生き ていく

3 資質・能力の関連



4 単元の計画

	【学習活動】 ☆資質・能力	【働き掛け】	Q
国 語	○ インタビューをしてメモを取りながら、話を聞くための留意点を知る。 ○ インタビューをしてお互いの好きな動物を聞き合う。 ・どんなことを、どんな順序で話しているのか考えながらメモを取って聞くといい。 ☆国①③	◆ インタビューの見本を提示する。 ◆ ペアになって友だちの好きな動物を調査する活動を設定する。	6 Q 2 時 間
道 徳	○ アメリカとインドの生活をイメージする。 ○ 日本と外国との文化の違いについて考える。 ・他の国のことを考えて、お互いの文化を大切にしたい。 ☆道①④	◆ 「一平とエミリーとアジェイ」(国際理解)を提示する。 ◆ 資料を読んで、外国の文化について考えたことを問う。	3 Q 1 時 間

社会

- 外国語の表記を探す調査をする。
 - ・外国の人のために、駅の中や地区にもたくさんの外国語で書かれたものがあった。
- 外国の人に外国語の表記があることについて話を聞く。

- 新潟市サインマニュアルの取組の目的に関する学習問題を設定する。

○ 外国の人のための地図のはずだ。なぜ日本語が流れるのだろう。
★社①③

【本時の学習問題】
外国語が書いてあるのに、なんのために日本語の音声が付いているのか。

- 学習の計画を考え、課題解決の見通しを立てる。

○ 外国の人のためだけではないのかもしれない。新潟市役所の人に、なぜ日本語が流れるのかインタビューすればいい。
★社①③

- 市役所（まちづくり推進課）の方に新潟市の取組の目的を聞く。

○ 外国の人のためだけでなく誰にとっても分かりやすくするため。どこにでも行きやすいようにするためにいろいろな場所にある。
★社①③国①③

- 新潟市の取組の効果、自分とのかかわりを考える。

○ ローマ字を読むと「錠（あぶみ）」だ。外国語があると読めない漢字が分かる。誰にとってもものの中には、自分たちも含まれている。
★社①③

- 学習問題に対する結論と自分の考えをまとめる。

○ 新潟市は、外国語が書かれた地図や案内を作って、外国の人にとってどこへ行けばいいか分かりやすくしたり、どの人にとっても場所の名前が分かるようにしたりしている。新潟市が外国語で書かれたものを作ることは、外国の人のためだけでなく、いろいろな人の役に立つ。
★社③④

国際理解

- 国際交流員の出身国のまちの様子について話を聞く。
- 国際交流員の出身国の伝統的な遊びを体験する。
 - ・アメリカや中国の人と一緒に話したり遊んだりして楽しかった。

★国際理解①④

- ◆ 万代地区のバス停と新潟駅の表示を写した写真を提示する。
- ◆ 新潟駅と万代地区に行って、外国語の表記を調査させる。
- ◆ 外国の人（国際交流員）と出合わせ、外国語の表記に関するインタビューをさせる。

- ◆ **動画資料（音声案内付地図）を提示し、疑問に思うことを問う。**

【働き掛け1】

※ 提示する動画は、万代一丁目の地図から周辺施設への案内が日本語で流れる。

- ◆ **学習問題に対する予想と解決するための方法を問い、調べたい内容を班で話し合わせる。**

【働き掛け2】

- ◆ **市役所（まちづくり推進課）の方にインタビューさせる。**

【働き掛け3】

※ インタビューに必要なものがあれば、それを使うことを許容する。

- ◆ **漢字だけでは読むことが難しい地名のバス停の写真を提示し、考えたことを問う。**

【働き掛け4】

- ◆ **班ごとにハウスチャートを提示し、事実と解釈、学習問題の結論、それに対する自分の考えを問う。**

【働き掛け5】

※ 事実と解釈までは、班ごとに話し合わせてチャートに書き込ませる。
※ 結論とそれに対する自分の考えは、一人一人にノートに記述させる。

- ◆ **新潟県国際交流員を招いて、自国の様子について話してもらい、交流する場を設定する。**

12 Q 4 時間

9 Q 3 時間